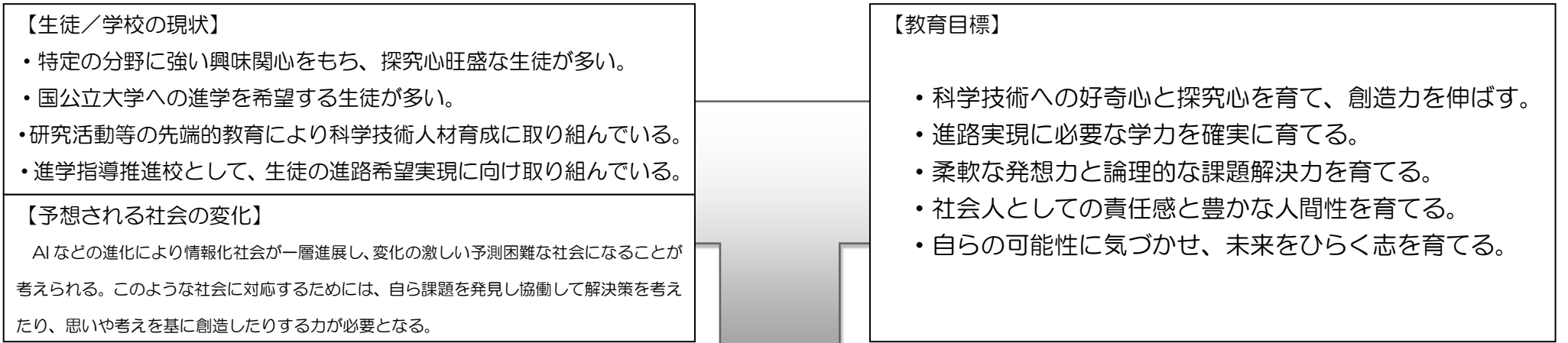
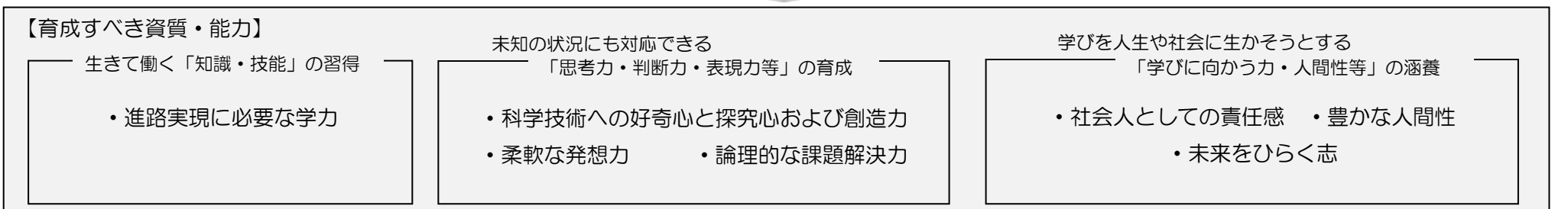


東京都立多摩科学技術高等学校 グランドデザイン



【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】

世界で活躍する科学者・技術者



【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	目指すべき 生徒の将来像
「思考力・判断力・表現力等」の育成	生きて働く「知識・技能」の習得	与えられた知識や技能を覚えたり体得したりできる。	与えられた問題や課題を指示に従って活用できる。	知識・技能を理解、体得し、場面によって主体的に活用できる。	修得した知識・技能を主体的に他の課題解決にも応用できる。	
	未知の状況にも対応できる	世の中の事象に対して、新しい観点でとらえようとする姿勢がある。	他者の助言のもとに、世の中の事象に対して、新しい観点でとらえようとしている。	自らの発想力を駆使して、世の中に事象に対して、新しい観点でとらえて、仮説を提言することができる。	自らの発想力を駆使して、世の中の事象に対して、新しい観点でとらえて、仮説を実証することができる。	
	「科学技術への好奇心と探究心および創造力」	授業や研究を通して、科学技術の全般に触れ、理解することができる。	指示や支援を受けながら、科学技術を理解し、その奥深さを探求しようと行動することができる。	科学技術について、独自の発想を基に、自分の考えを他者に対して説明することができる。	科学技術について、独自の発想を基に、自分の考えを他者に対して、検証の筋道を踏まえて説明することができる。	
「学びを人生や社会に生かそうとする」の涵養	「論理的な課題解決力」	与えられた課題に対して、既習の知識・技能を用いて、検証の方法を選択することができる。	他者の助言のもとに、与えられた課題に対して、既習の知識・技能を用いて、検証の方法を科学的合理性に基づいて選択することができる。	自らの仮説を根拠として、与えられた課題に対して、既習の知識・技能を組み合わせ、科学的に検証することができる。	自らの仮説を根拠として、与えられた課題に対して、既習の知識・技能を組み合わせ、科学的に立証することができる。	
	「社会人としての責任感」	授業や研究を通して、科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任に触れ、理解することができる。	指示や支援を受けながら、科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任に触れ、相応しい行動をとることができる。	科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任を理解し、他者に対して自分の見解を伝えることができる。	科学技術に関わる人材が持つべき社会的な責任を理解し、自分の科学的倫理観に基づいて、自分の見解を述べることができる。	
	「豊かな人間性」	他者への礼儀・配慮を忘れず、高校生として相応しい言動・行動をすることができる。	他者の考えを受容・共有しながら、高校生として相応しい言動・行動をすることができる。	他者との異なる意見を受容・共有しながら、自らの意見を踏まえて、話し合うことができる。	お互いの意見を尊重しながら、社会的な公平性を保ち、双方を尊敬できるような適正な判断をすることができる。	
	「未来をひらく志」	将来の自分を思い描いて、高校生活を送ることができる。	他者の助言のもとに、将来の自分を思い描いて、自分に必要なものに気づくことができる。	将来の自分を思い描いて、自分に必要なものに気づき、その習得に向けて適切な行動をすることができる。	将来の自分を思い描いて、自らが立てた計画に基づいて、段階的にその実現に向けた行動をすることができる。	